

TBSドキュメンタリー映画祭2022

3/18金	3/19土	3/20日	3/21月祝	3/22火	3/23水	3/24木
11:10- ムクウェゲ 「女性にとって世界最悪の場所」で闘う医師 75分 舞台挨拶あり	11:10- 日の丸 ～それは今なのかもしれない～ 72分 舞台挨拶あり	11:10- さっちゃん 最後のメッセージ 地下鉄サリン被害者家族の25年 64分 舞台挨拶あり	11:10- 人生クライマー ～山野井泰史と垂直の世界～ 100分	11:10- さっちゃん 最後のメッセージ 地下鉄サリン被害者家族の25年 64分	11:10- 石破茂・嫌われた正論 10人の証言 73分	11:10- 完結 中村喜四郎～逮捕と選挙 75分
13:15- 完結 中村喜四郎～逮捕と選挙 75分 舞台挨拶あり	13:10- だから私は前を向く 萌々花20歳 83分 舞台挨拶あり	13:00- 人生クライマー ～山野井泰史と垂直の世界～ 100分 舞台挨拶あり	13:15- ももいろクローバーZ ～アイドルの向こう側～ 101分 舞台挨拶あり	12:35- 日の丸 ～それは今なのかもしれない～ 72分	12:45- 完結 中村喜四郎～逮捕と選挙 75分	12:45- 石破茂・嫌われた正論 10人の証言 73分
				14:05- 池袋母子死亡事故 「約束」から3年 78分	14:20- 戦争の狂気 中東特派員が見た ガザ紛争の現実 83分	14:20- だから私は前を向く 萌々花20歳 83分
15:20- ライブで歓声が聞こえる日 コロナ禍に抗う音楽業界 81分 舞台挨拶あり	15:15- 石破茂・嫌われた正論 10人の証言 73分 舞台挨拶あり	15:30- ももいろクローバーZ ～アイドルの向こう側～ 101分 舞台挨拶あり	15:50- 日の丸 ～それは今なのかもしれない～ 72分	15:45- ライブで歓声が聞こえる日 コロナ禍に抗う音楽業界 81分	16:05- 池袋母子死亡事故 「約束」から3年 78分	16:00- ももいろクローバーZ ～アイドルの向こう側～ 101分
17:35- 戦争の狂気 中東特派員が見た ガザ紛争の現実 83分 舞台挨拶あり	17:25- ももいろクローバーZ ～アイドルの向こう側～ 101分 舞台挨拶あり	18:00- 池袋母子死亡事故 「約束」から3年 78分 舞台挨拶あり	17:25- 戦争の狂気 中東特派員が見た ガザ紛争の現実 83分	17:25- ももいろクローバーZ ～アイドルの向こう側～ 101分 舞台挨拶あり	17:45- ライブで歓声が聞こえる日 コロナ禍に抗う音楽業界 81分	18:00- 人生クライマー ～山野井泰史と垂直の世界～ 100分

各作品の配信上映、公演詳細、映画祭チケット情報は
映画祭公式HPをご覧ください。 www.tbs.co.jp/TBSDOCS_eigasai/



TICKET

一般 ¥1,500 各回入替制・全席指定席

大学・専門学生・TCG会員・シニア ¥1,100 ●3月11日(金)19時～ヒューマントラストシネマ渋谷HP https://ttcg.jp/human_shibuya/にて一斉発売。劇場窓口販売は3月12日(土)営業開始からとなります。※上記共に、ももクロ登壇回除く。

高校生 ¥800 ●ももクロ登壇回は3月10日(木)19時～イーブラスサイトでの販売となります。

中学生 ¥500 ●新型コロナウイルス予防のため、ご来場の際はマスクの着用をお願いします。検温で37.5度以上のお客様にはご来場をご遠慮頂きますので、何卒ご了承下さい。

ハンディキャップ ¥1,000 (付添いお一人様まで有効) ※イベント回などは、料金が異なる場合がございます。

MAP

シアトルシネマグループ

ヒューマントラストシネマ渋谷



東京都渋谷区渋谷1-23-16
ココチビル7・8F

・JR各線・東急各線・京王線[渋谷駅]より、明治通りを原宿方面に徒歩7分
・東京メトロ[渋谷駅]B1番出口正面

tel.03-5468-5551
ttcg.jp

TBS DOCS

DOCUMENTARY FILMS

「DOCS」とは、「DOCUMENTARY FILMS」の略称。
(海外ではドキュメンタリー作品を「ドックス」と呼ぶ)

2021年11月、TBSは国内を、世界を震わせるドキュメンタリー作品を展開するにあたり、新ブランド『TBS DOCS』を立ち上げた。ニュースには「続き」がある。『TBS DOCS』は、歴史的な事件や今起きている出来事、市井の人々の日常を追いつけ、テレビでは伝えきれない真実や声なき心の声を、記者たちの熱い思いと共にドキュメンタリー映画として世の中に発信し続ける。「TBSドキュメンタリー映画祭 2022」の11作品が新たに加わった、『TBS DOCS』の今後の展開にご期待下さい。

TBS DOCS

DOCUMENTARY FILMS



テレビも、SNSも超えて、映画で伝えたいことがある

TBSドキュメンタリー映画祭2022

3.18 - 3.24

www.tbs.co.jp/TBSDOCS_eigasai/

開催場所:ヒューマントラストシネマ渋谷 ほか全国順次開催
主催:TBSテレビ 協賛:ゼリア新薬工業株式会社

ここでしか出会えない ドキュメンタリーがある

昨今、WEBやSNSで簡単にニュースを見られる便利な時代となった。

しかし、数分、数百字の“事実を伝えるだけの情報”は、

時間軸の中で簡単に埋もれ、風化してしまっていないだろうか？

それだけでは伝えきれない真実があるのではないか？

TBSは1955年の開局以来、ドキュメンタリーを制作・放送し続けてきた。

『もっと深く、じっくり時間をかけて、ニュースのさらに奥にある真実を伝えたい！』

記者やディレクターたちは世界の感動を、不条理を記録し続けている。

見たことがない映像を、生き様を、真実を、ドキュメンタリー作品に。

テレビにも、SNSにもない、

「TBSドキュメンタリー映画祭 2022」でしか

出会えない珠玉のドキュメンタリー 11作品。

固定観念を揺さぶる作品たちは、

あなたの人生を変えるきっかけに

なるかもしれない。

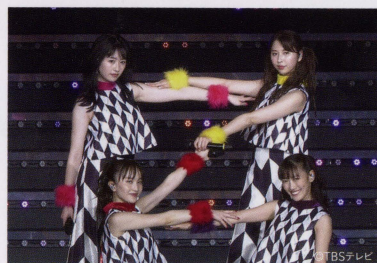


ムクウェゲ

「女性にとって世界最悪の場所」で闘う医師

監督：立山芽以子
2021年／ステレオ／75分

「女性にとって世界最悪の場所」と呼ばれる、「コンゴ民主共和国 東部プロヴィン」女性たちはこの地に埋まる鉱物資源の利権のために、武装勢力から性暴力を受け、恐怖に怯えているのだ。そんな被害女性たちを無償で治療しているのが婦人科医、デニムクウェゲ。コンゴの女性たちの平和を願い、自身の命の危険を顧みず、この地の惨状を世界に訴え続けている。私たちが生きる、同じ世界で起きていること。他人事と思つてはいけぬ現実を追った。

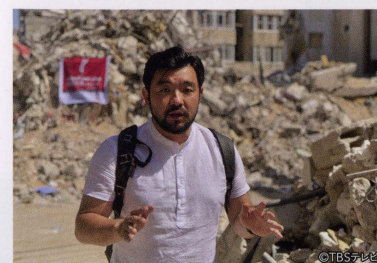


ももいろクローバーZ

～アイドルの向こう側～

監督：酒井祐輔
2022年／ステレオ／101分

女性アイドルの最新線走り続けている「ももいろクローバーZ」。そんな彼女たちも最年少が25歳、最年長は28歳を迎え、30代が目前に。男性は何歳になってもアイドルを続けられるが女性には？ これまでもアイドルの常識を覆し続け、日本の芸能界で前人未踏の境地を切り拓こうとしている「ももクロ」はどこに向かい、私たちに何をみせてくれているのか？ メンバーや関係者たちへのインタビューを通じて、その可能性と未来をみつめる。



戦争の狂気

中東特派員が見たガザ紛争の現実

監督：須賀川拓
2022年／ステレオ／83分

それはまるでカミソリのように鋭く、その大きさからは想像できないほどズシリと重かった。イスラエルがガザに投下した爆弾の破片は、いとも簡単に体を切り裂く。「精密誘導弾だから、人道的に配慮している」とイスラエルは主張する。対するイスラム組織ハマスは4000発ものロケット弾を無差別に放った上で「イスラエルが境界の封鎖を解けば軍事施設を狙う精密兵器を作ると聞き直った。現場を歩き、集めた証言から浮かび上がる戦争の残酷な現実に向ふ。



池袋母子死亡事故

「約束」から3年

監督：守田哲
2022年／ステレオ／78分

「安全な車を開発して欲しい」と記者に語った飯塚幸三受刑者。禁錮5年の判決を受け、今は地方の高齢者向けの刑務所で服役している。松永拓也さんは一人ぼっちの部屋で亡くなった真菜菜さんと莉子ちゃんとの遺品整理を始めた。「罪」と向き合っているという思いは、衰えゆく90歳の高齢ドライバーに届くのか。上級国民への誹謗中傷、遺族の再発防止への願い、すれ違いが続ける両者。社会に衝撃を与えた暴走事故を、3年にわたり追いつけた記録。

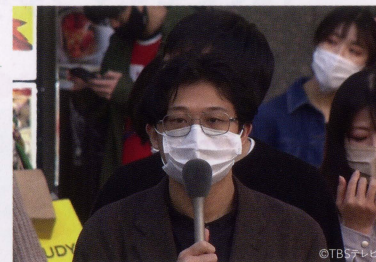


だから私は前を向く

萌々花20歳

監督：山本一雄
2022年／ステレオ／83分

病気を知つてから一番の方法は、自分の言葉で伝えること。「混合型脈管奇形」という、原因も根本的な治療法も分からない難病に闘う萌々花さんは自らカメラを回した。記録されていったのは、毎日服用する大量の薬、お腹の血管の塊を取り除いた手術の痕、痛みで眠れない様子。赤裸々な闘病生活。そして、彼女の本音、病気のことで、友達のこと、母のこと、彼女が自ら目指すこれからのこと...20歳になった萌々花さんは、私らしく前を向いて生きていく。



日の丸

～それは今なのかもしれない～

監督：佐井大紀
2022年／ステレオ／72分

TBSドキュメンタリー史上、最大の問題作と呼ばれた作品がある。1967年2月放送「街頭インタビュー」のみで構成された番組「日の丸」。「日の丸の赤は何を意味していますか？」「あなたに外国人の友達はいませんか？」「もし戦争になったらその人助えますか？」放送当時に関連で問題視され、長年タブーとされてきた本作が現代に甦る。2022年と1967年、2つの時代の「日の丸」インタビューの対比を中心に、「日本の姿を浮かび上がらせていく。



石破茂・嫌われた正論

10人の証言

監督：中島哲平
2022年／ステレオ／73分

永遠の総理候補——石破茂。国民からの人気が高く、次期総理・総裁と期待の声も上がるが、総裁選では4戦全敗。自民党内では安倍・麻生という二人の総理経験者と対立し、本流に乗ることはない。「石破は終わった」「そうした声も囁かれるが、石破は語る「政治家が保身に走ったら国は弱る」と。時に正論が嫌われ、党内でハグれる者ともなっている石破茂とはどんな人物なのか、そして、なぜ「永遠の総理候補」のままなのか、10人の証言から真相に迫る。



完結

中村喜四郎～逮捕と選挙

監督：武田一顯、松原由昌
2022年／ステレオ／75分

昨年の衆院選、「無敗の男」と呼ばれた男が初めて敗れた。中村喜四郎：初出馬から40年以上、輪旋取勝罪で逮捕。選挙の選挙でも当選。ムシヨリの身でも勝ち続けた「選挙の鬼」である。その男がなぜ負けたのか。そして、もう一つの敗北。総理候補を奈落の底に突き落とした。あの事件とは。逮捕後140日間にも及ぶ拘留中、「完全無罪」を貫き通した真意とは。数々の逆境を乗り越えてきた不屈の政治家中村喜四郎の生き様に迫る。



さっちゃん最後のメッセージ

地下鉄サリン被害者家族の25年

監督：西村匡史、神保圭作
2022年／ステレオ／64分

「家族みんなで支えていたことが、さっちゃんにとつて本当に幸せだったのだろうか。辛い辛いで生きていたのではないだろうか」。2021年3月、浅川幸子さんの一周忌で、兄の一雄さんは涙を拭いた。地下鉄サリン事件で重い障害を負いながらも、懸命に生きてきた幸子さん。傍らには在宅で介護し、いつも寄り添い続けた一雄さん一家の存在があった。突然、襲いかかった苦難に被害者家族はどう向き合ったのか。さっちゃん家族の25年の記録。



ライブで歓声が聞こえる日

コロナ禍に抗う音楽業界

監督：川西全
2022年／ステレオ／81分

5人組メタルバンド「HAGANE」。彼女たちの、晴れ舞台初ワンマンライブは新型コロナウイルスの感染拡大で無観客に。それから今日まで観客はライブで声を出すことが禁じられていた。水際措置で開催困難となった海外アーティストの来日公演「洋楽プロモーター」は2年以上。本業ができず、先も見通せないまま。観客の「声出しはいつ解禁されるのか、海外アーティストが日本でライブをする日はいつ来るのか。コロナ禍に生きる音楽関係者の苦悩を描く。